

道銀SDGs私募債発行企業のご案内

ほくほくフィナンシャルグループの北海道銀行(頭取 兼間 祐二)は、以下とおり、道銀SDGs私募債を引受しましたのでお知らせします。

今回の道銀SDGs私募債の発行を記念して、発行企業から指定のあったSDGsに取り組む団体・基金へ、当行から寄付を行います。

私募債の発行は企業規模、財務、収益内容についての厳しい発行基準(適債基準)をクリアすることが必要であり、道銀SDGs私募債発行企業は優良企業として社会的評価がなされています。

道銀SDGs私募債の概要	
銘柄	札幌軽量急送株式会社 第15回無担保社債 (北海道銀行保証付)
発行額	3千万円
発行日	2025年1月31日
期間	5年
資金使途	事業資金
寄付先	公益財団法人 アイヌ民族文化財団 ウポポイ(民族共生象徴空間)の運営主体。アイヌ語やアイヌの伝統文化の保存・振興、アイヌに関する知識の普及を通じ、アイヌ民族の誇りが尊重される社会の実現と多様な文化の一層の発展を目指します。
発行企業概要	
企業名	札幌軽量急送株式会社
設立・創業	昭和52年11月
所在地	札幌市北区西茨戸1条1丁目6番7号
代表者	代表取締役 青田 真
資本金	1千2百万円
業種	道路貨物運送業
ホームページ	https://www.sapporo-keiryu.co.jp/
企業からのメッセージ	昭和52年設立の運送業者です。 「Gマーク事業所」「グリーン経営」等、各認定を受け安全運行・環境保全に留意し、環境の変化に対応しながら高品質な輸送・配送を提供しております。 また、環境保全を企業の社会的責任と捉え、SDGsへの取り組みの一環として、環境負荷削減のために燃料削減を積極的に行うなど、環境保全活動に取り組んでいます。 今後も「親切・丁寧・敏速」を信条に誠心誠意を持って尽力するとともに、より細やかにお客様のご便宜を図って参ります。

北海道銀行は、SDGs達成に向けた取り組みを応援します

〈該当するSDGsの目標〉



SDGsは Sustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。
ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。